sCLEC-2 ELISA Kit – IBL

- 研究用試薬 -

〇血小板の活性化に伴い血中に遊離する分子です。
〇新たな血小板活性化マーカーとして注目されています。

製品コード	製品名	容量	価格（税別）	測定範囲	測定対象	対象検体	
						血清	血漿※
27820	sCLEC-2 ELISA Kit – IBL	96 Well	ご照会	6.25 ～ 400 pg/mL	ヒト	-	〇

※ クエン酸加血漿（クエン酸血漿）が測定可能です。

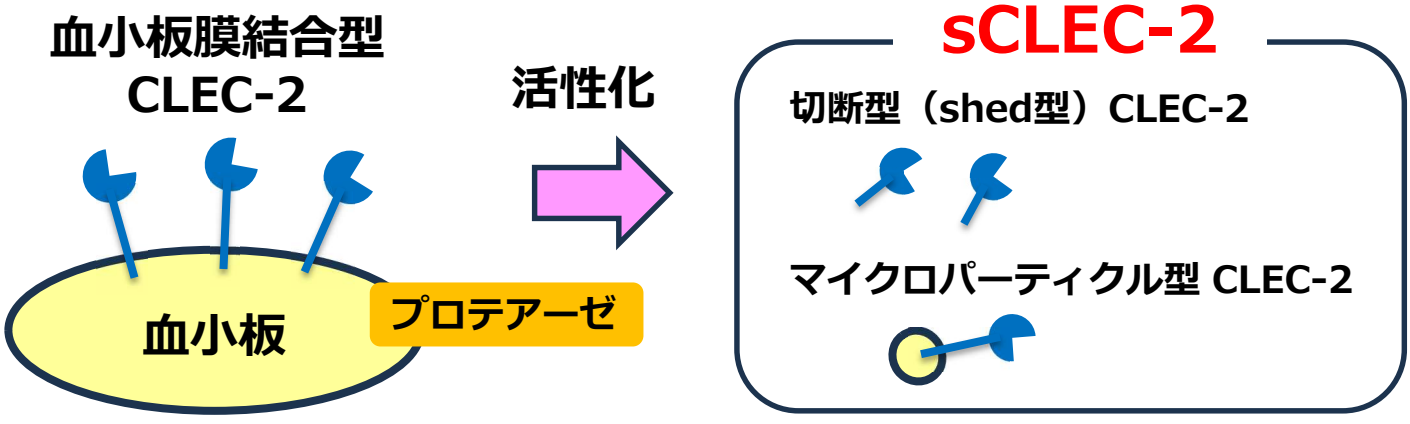
CLEC-2（C型レクチン様受容体2）は、血小板活性化蛇毒ロドサイチンの受容体として同定された分子で、主に血小板および巨核球に強く発現します。また、がん転移や血栓形成などの生理・病態過程への関与も報告されています。

外傷や炎症で血管壁が損傷すると、血小板はコラーゲンやシェアストレス等により活性化されます。この際、血小板由来プロテアーゼにより膜上CLEC-2が切断され、shed型 sCLEC-2（soluble CLEC-2）として血中に遊離します。さらに、血小板活性化に伴って産生されるマイクロパーティクルに含まれる形（マイクロパーティクル型）でも血中に放出されると考えられており、複数の存在様式が示唆されています。

#27820 sCLEC-2 ELISA Kit – IBLは、shed型とマイクロパーティクル型の両方を測定することが可能と考えられます。

sCLEC-2は、脳梗塞や心筋梗塞などの動脈血栓症で血中濃度上昇が報告されており、今後のさらなる研究が期待されています。測定には、患者検体としてクエン酸加血漿を用いることが推奨されています。

＊本品は、BSAの代わりにartience株式会社が開発した化学合成添加剤Sciforiem®PLシリーズを採用しています。



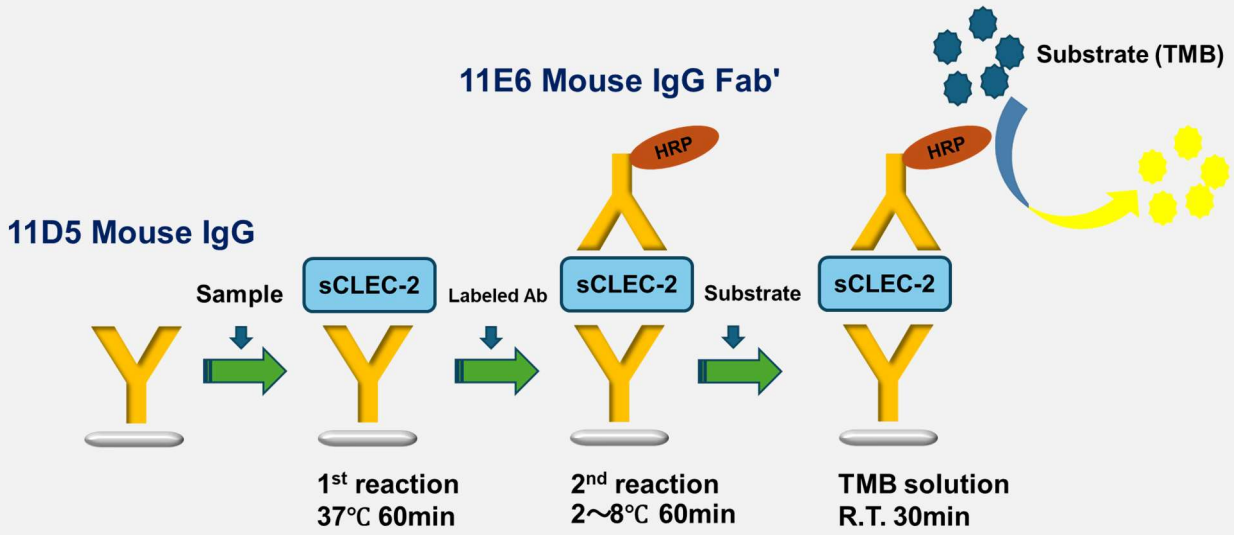
取扱い販売代理店

【参考文献】
Kazama F et al. *Platelets*. 2015;26(8):711-9.
Inoue O et al. *Int J Hematol*. 2019;110(3):285-294.
井上克枝, 臨床化学. 2023; 52(1): 21-29.

掲載の製品は研究用試薬です。研究用目的にのみご使用ください。診断、治療目的には使用できません。

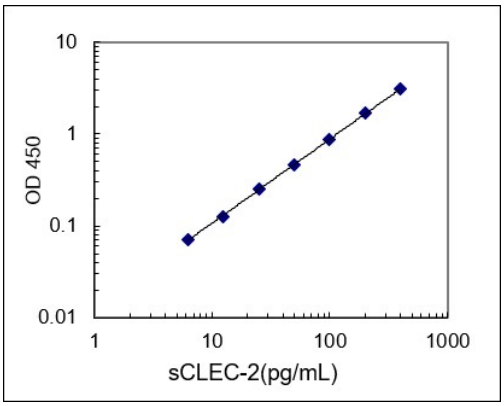
株式会社免疫生物研究所　〒375-0005 群馬県藤岡市中1091-1　TEL: 0274-50-8666　Email: do-ibl@ibl-japan.co.jp　URL: www.ibl-japan.co.jp

キット 測定原理



キット 性能

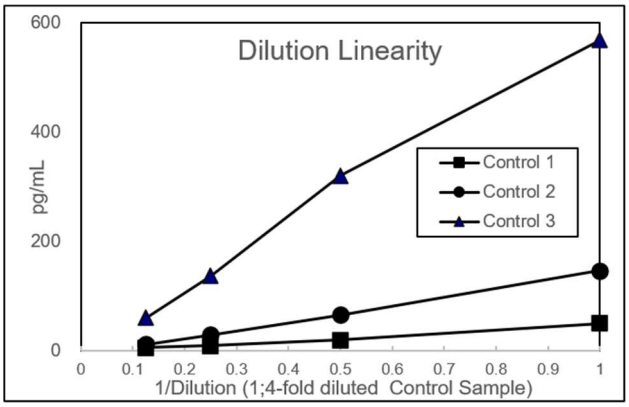
検量線作成例



＊検量線は作成例です。

測定にあたっては、
その都度、検量線を作成してください。

希釈直線性



感度

1.06 pg/mL （標準品を用いてNCCLS法にて算出）

測定範囲

6.25 ～ 400 pg/mL

特異性

測定物質	交差率
sCLEC-2	100 %
Human Platelet Factor 4	<0.1 %
Human β-Thrombin	<0.1 %
Human P-Selectin	<0.1 %

同時再現性

測定値(pg/mL)	SD(pg/mL)	CV (%)	n
183.93	7.30	4.0	24
44.78	1.63	3.6	24
16.74	1.42	8.5	24

添加回収試験

検体	添加量 (pg/mL)	理論値 (pg/mL)	測定値 (pg/mL)	%
ヒトクエン酸血漿(x4)	200	235.51	245.23	104.1
	100	135.51	138.83	102.5
	50	85.51	93.15	108.9

測定間再現性

測定値(pg/mL)	SD(pg/mL)	CV (%)	n
188.19	11.86	6.3	10
42.12	3.98	9.4	10
17.01	1.78	10.5	10

妨害物質の影響

溶血ヘモグロビン	530 mg/dL
遊離型ビリルビン	5.2 mg/dL
抱合型ビリルビン	10 mg/dL
乳ビ（ホルマジン濁度）	1420 FTU
トリグリセリド	500 mg/dL
リウマトイド因子（RF）	250 IU/mL

まで測定値に影響ありません。

掲載の製品は研究用試薬です。研究用目的にのみご使用ください。診断、治療目的には使用できません。

株式会社免疫生物研究所　〒375-0005 群馬県藤岡市中1091-1　TEL: 0274-50-8666　Email: do-ibl@ibl-japan.co.jp　URL: www.ibl-japan.co.jp